

<タキイ種苗 野菜と家庭菜園に関する調査>

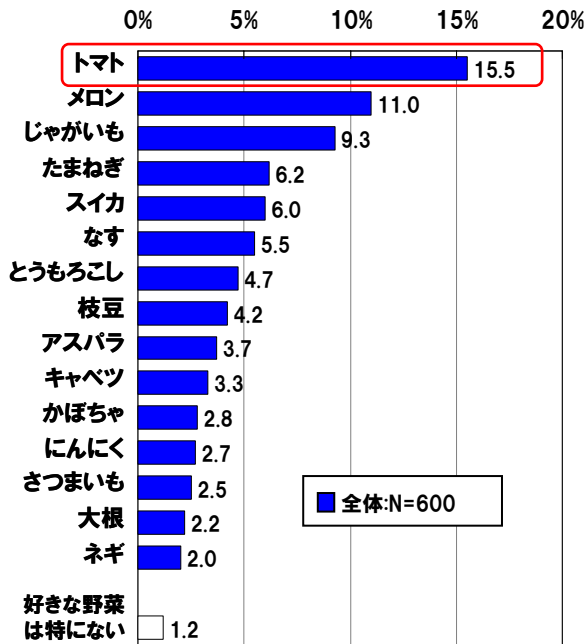
～関連資料～

『野菜と家庭菜園に関する調査』のニュースリリースの調査結果や関連データは以下のとおりです。

好きな野菜・嫌いな野菜

Q. あなたが好きな野菜のうち、最も好きな野菜を一つ教えて下さい。

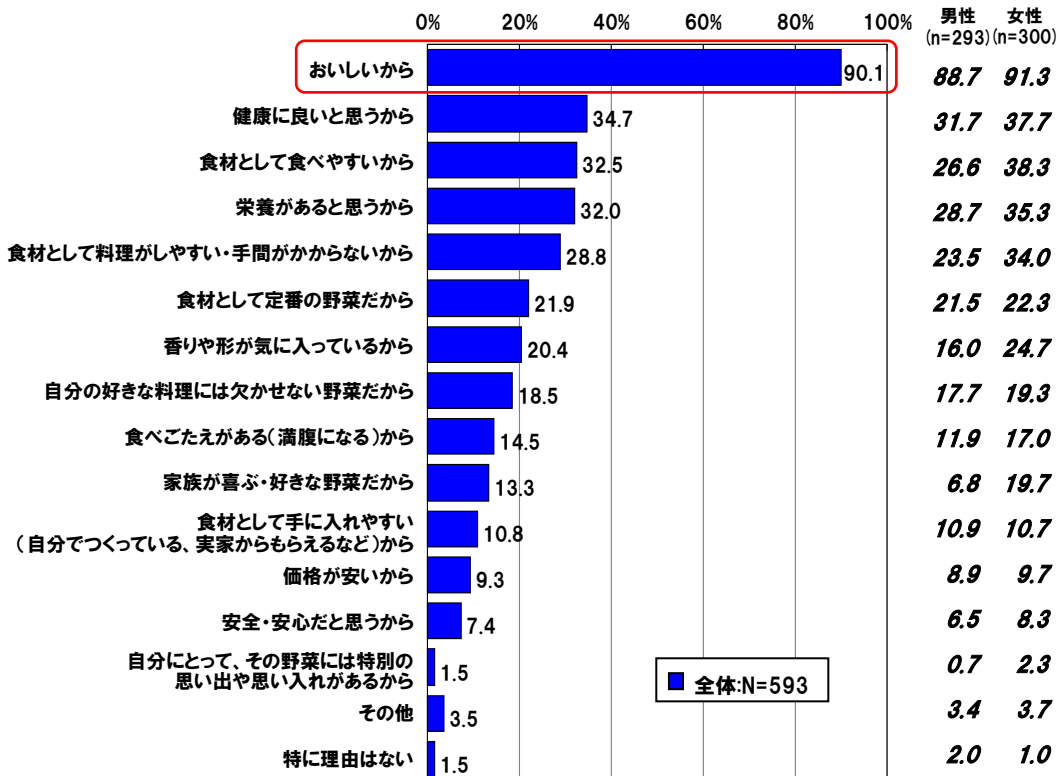
- ・ 最も好きな野菜は、1位「トマト」2位「メロン」3位「じゃがいも」がランクイン。
- ・ 「好きな野菜は特にない」は1.2%とわずか。



トマト (n=93)	第1位
おいしいから	91.4%
栄養があると思うから	49.5%
健康に良いと思うから	48.4%
食材として食べやすいから	29.0%
食材として料理がしやすい・手間がかからないから	29.0%



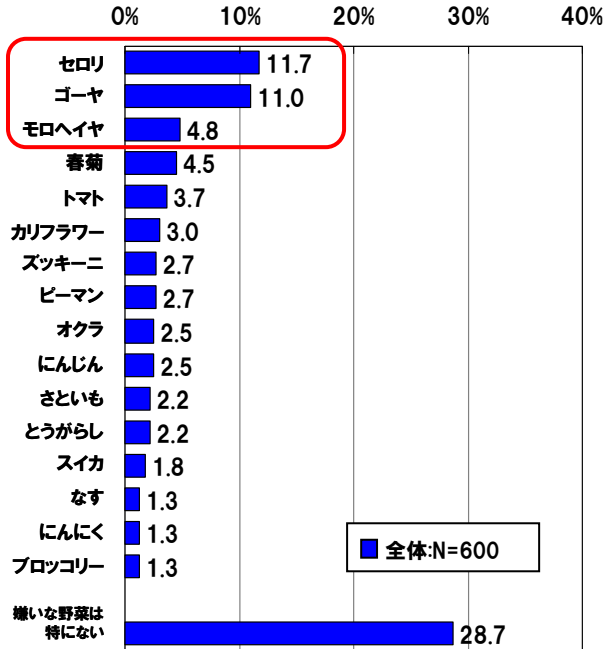
Q. あなたが、(最も好きな)野菜を好きな理由として、あてはまるものをお選びください。



嫌いな野菜

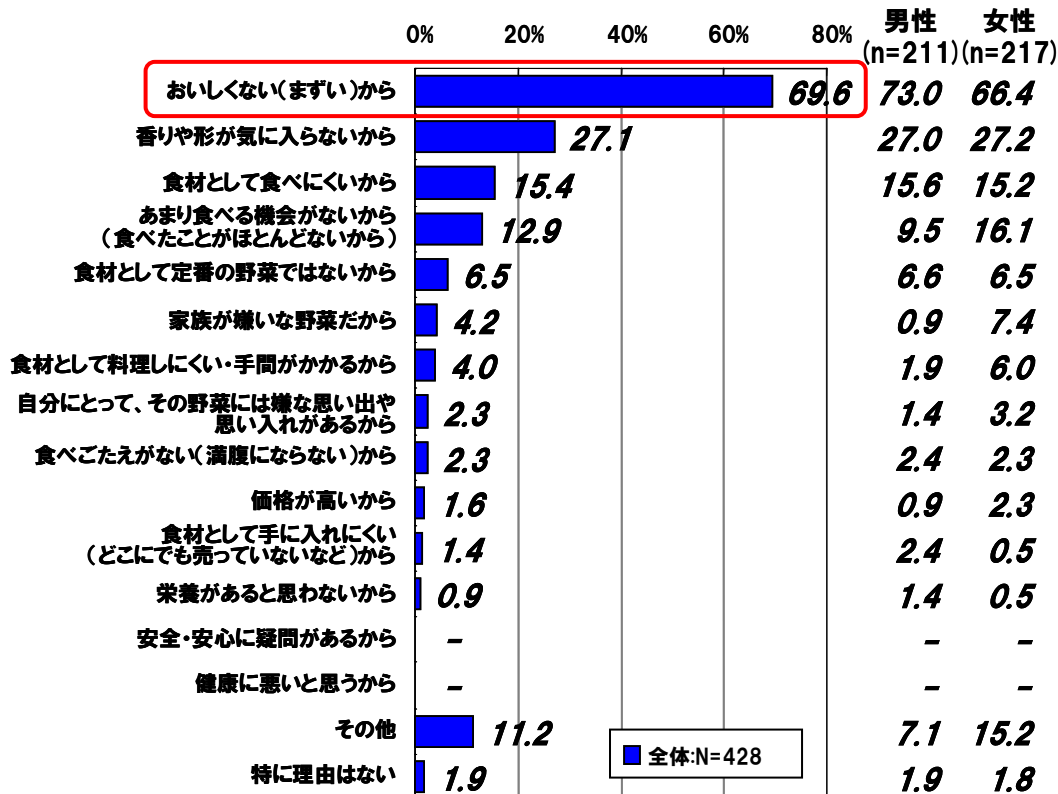
Q. あなたが最も嫌いな野菜を、教えてください。

- 最も嫌いな野菜は、1位「セロリ」 2位「ゴーヤ」 3位「モロヘイヤ」がランクイン。



セロリ (n=70)	第1位
おいしくない(まずい)から	70.0%
香りや形が気に入らないから	54.3%
食材として食べにくいから	11.4%
あまり食べる機会がないから (食べたことがほとんどないから)	10.0%
家族が嫌いな野菜だから	7.1%
食材として定番の野菜ではないから	4.3%

Q. あなたが、(最も嫌いな)野菜を嫌いな理由として、あてはまるものをお選びください。

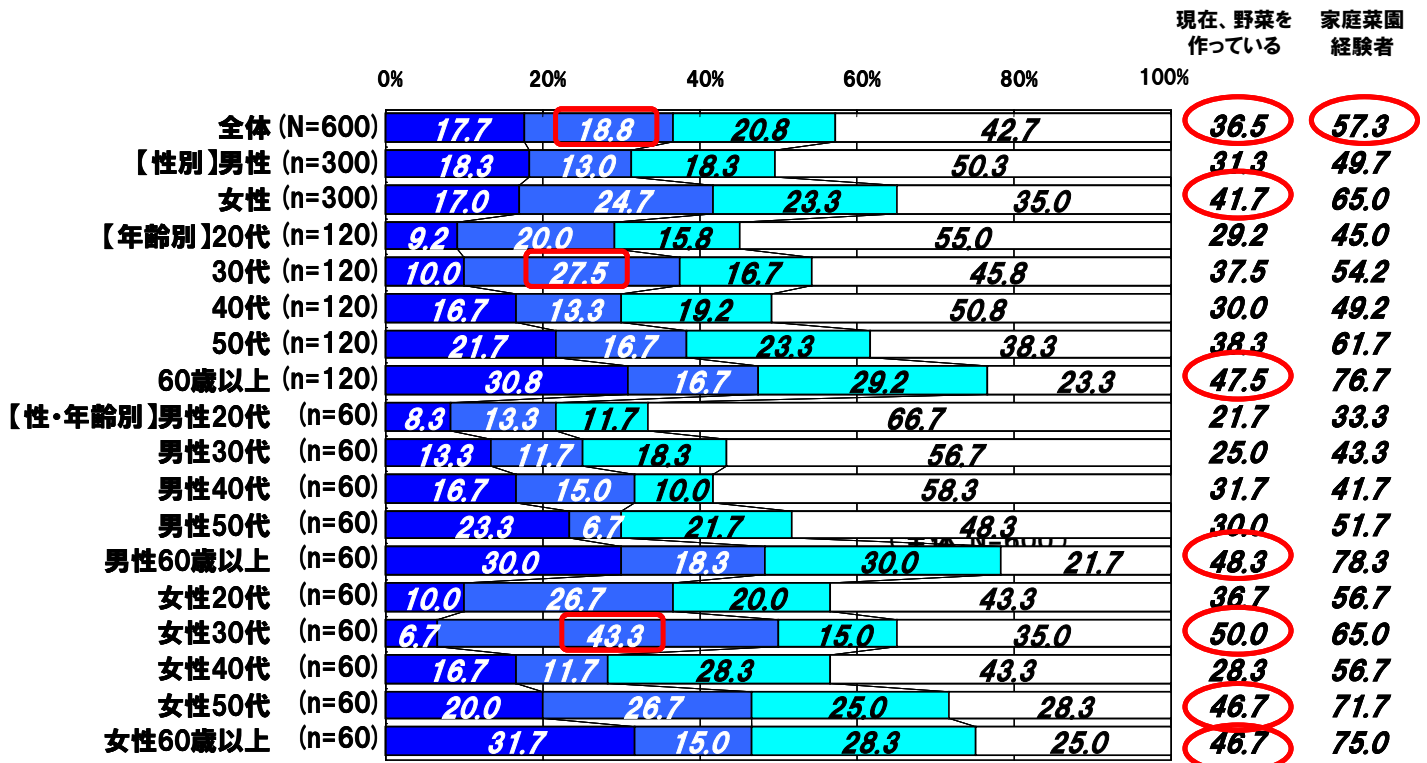


家庭菜園の経験

Q. あなたは家庭菜園で野菜を作ったことがありますか？

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします。

- ・ 現在、家庭菜園で野菜を作っている人は 36.5%
- ・ そのうち半分の 18.8%はベランダ(室内)菜園の実践者
⇒男性より女性が多く、特に女性 30 代で約 4 割と多い。
- ・ 「庭や畑、市民農場などを借りて」作っている人は 17.7%
- ・ 過去の経験者(20.8%)を合わせると家庭菜園経験者は 57.3%に。
- ・ 現在の実践者自体は、女性、男女60歳 以上、女性の30代、50代で高め。



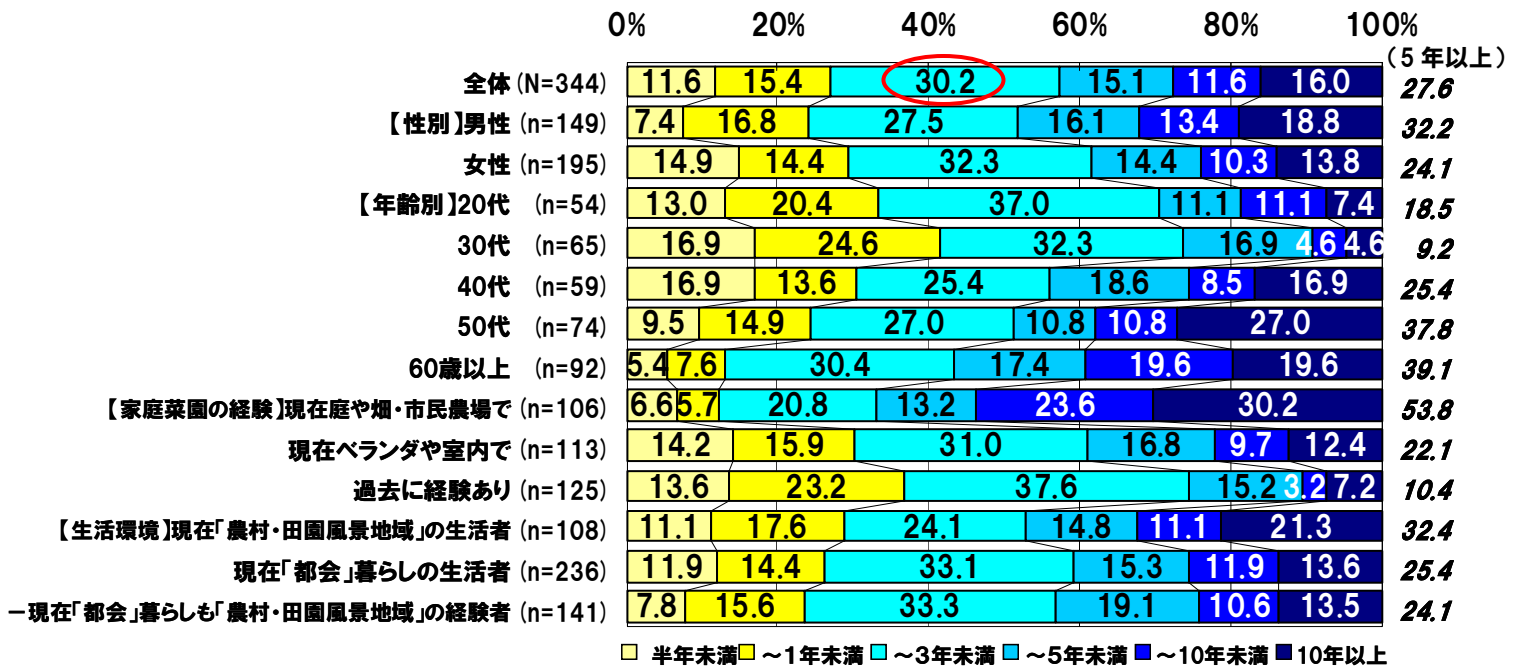
- 現在、自宅の庭や畑、市民農場などを借りて、野菜を作っている
- 現在、(庭や畑、市民農場などではないが)自宅のベランダや室内で、野菜を作っている
- 現在はしていないが、過去に、家庭菜園で野菜を作っていたことがある
- 家庭菜園で野菜を作ったことはない(その他含む)

家庭菜園歴

Q. あなたの家庭菜園歴はどのくらいですか。過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- 最も多いのは「1～3年未満」で30.2%。
- 「10年以上」のベテランは16.0%、5年以上を合わせると27.6%。
- 家庭菜園歴が比較的長い傾向にあるのは、女性より男性、50代以上。
- ベランダ(室内)で家庭菜園をしている人に比べて、庭や畑・市民農場でしている人の方がキャリアは長く、現在「農村・田園風景地域」の生活者の方が「都会」暮らしの人より長い。



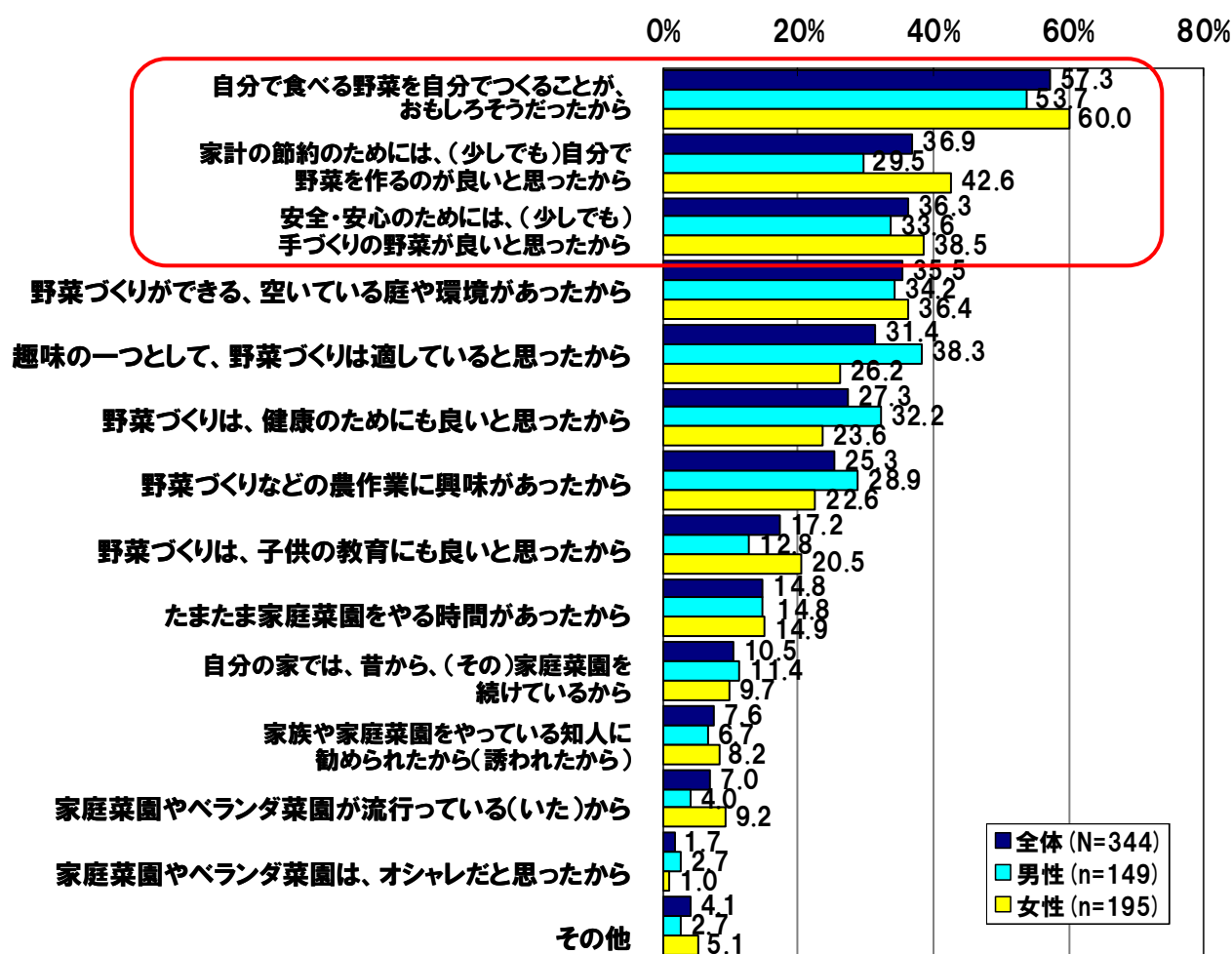
家庭菜園を始めた理由

Q. あなたが、家庭菜園を始めた理由として、あてはまるものをお選びください。

(過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

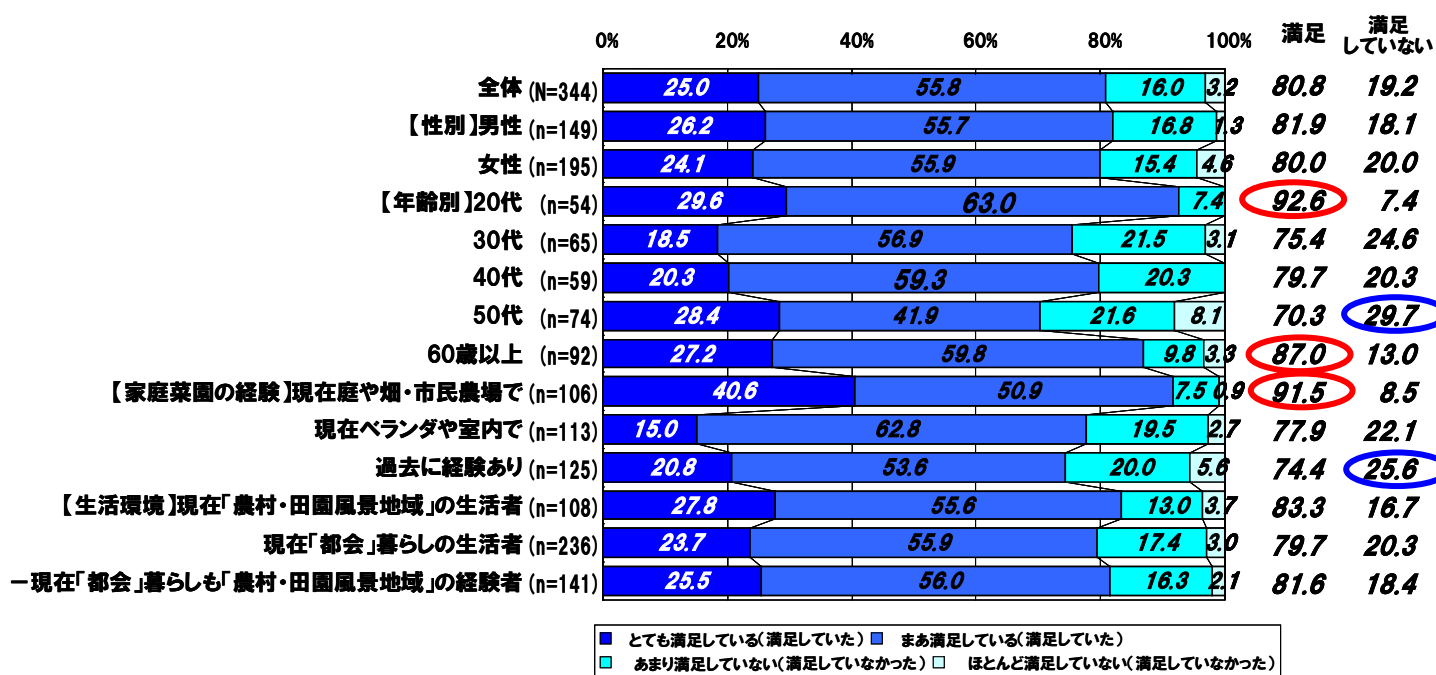
- ・ 「おもしろそうだったから」が1位、「家計の節約のため」が2位、「安全・安心のため」が3位にランクイン。
- ・ 「家計の節約のため」、「安全・安心のため」が約3人に1人で上位理由。特に、女性で「節約」「安全」志向が目立つ。



家庭菜園の満足度

- Q. あなたは、家庭菜園で野菜を作っている(作っていた)ことにどの程度満足していますか。
 (過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください)
 ※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、
 ここでは家庭菜園とします

- ・ 「とても満足」25.0%、「まあ満足」55.8%で約8割が家庭菜園に満足。
- ・ 満足度がより高いのは、20代、60歳以上、庭や畑・市民農場でやっている人。
- ・ 相対的に満足度が低いのは、50代、過去に家庭菜園をやっていて現在していない人。

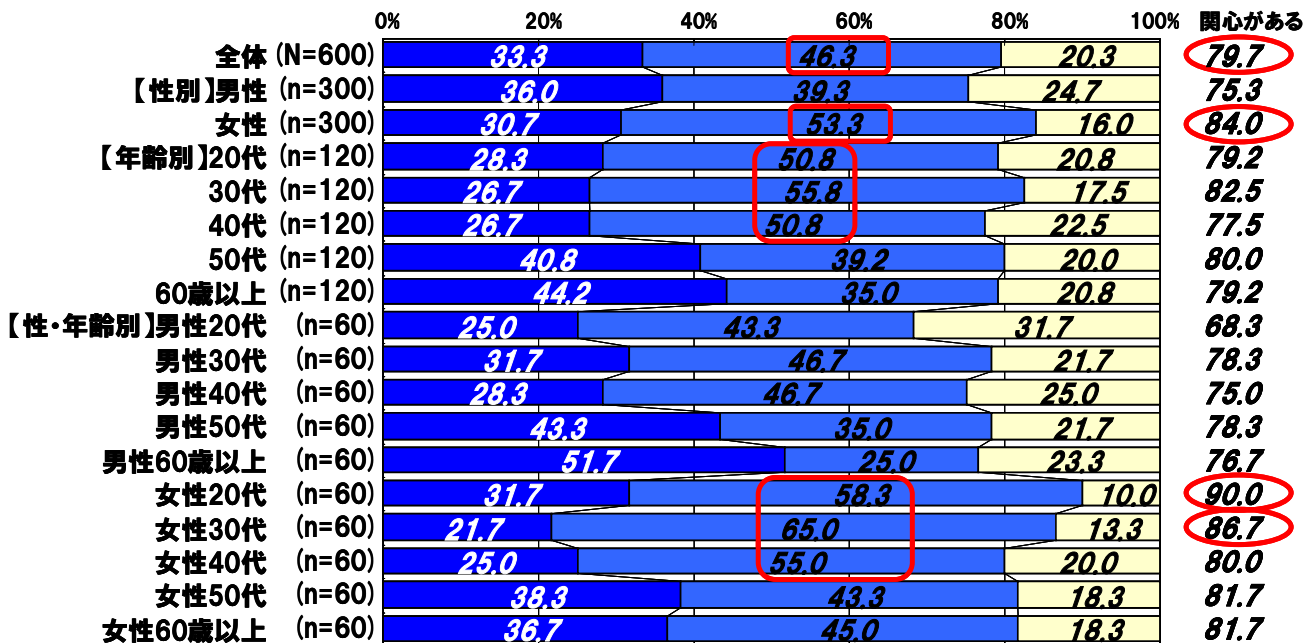


家庭菜園の関心度

Q. あなたは、家庭菜園に関心があり、(条件や機会を問わないと仮定するならば)家庭菜園で野菜を作ってみたいと思いますか？現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後も続けたいかどうかという意向としてお答え下さい。

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ (今後)家庭菜園に関心がある人は 79.7%と高率。
- ・ ベランダ(室内)菜園への関心は 46.3%と半数近くに上り、男性より女性、特に女性 30代(65.0%)を中心とした女性 20~40代で高い。
⇒若い女性で家庭菜園、ベランダ菜園への関心が強い。



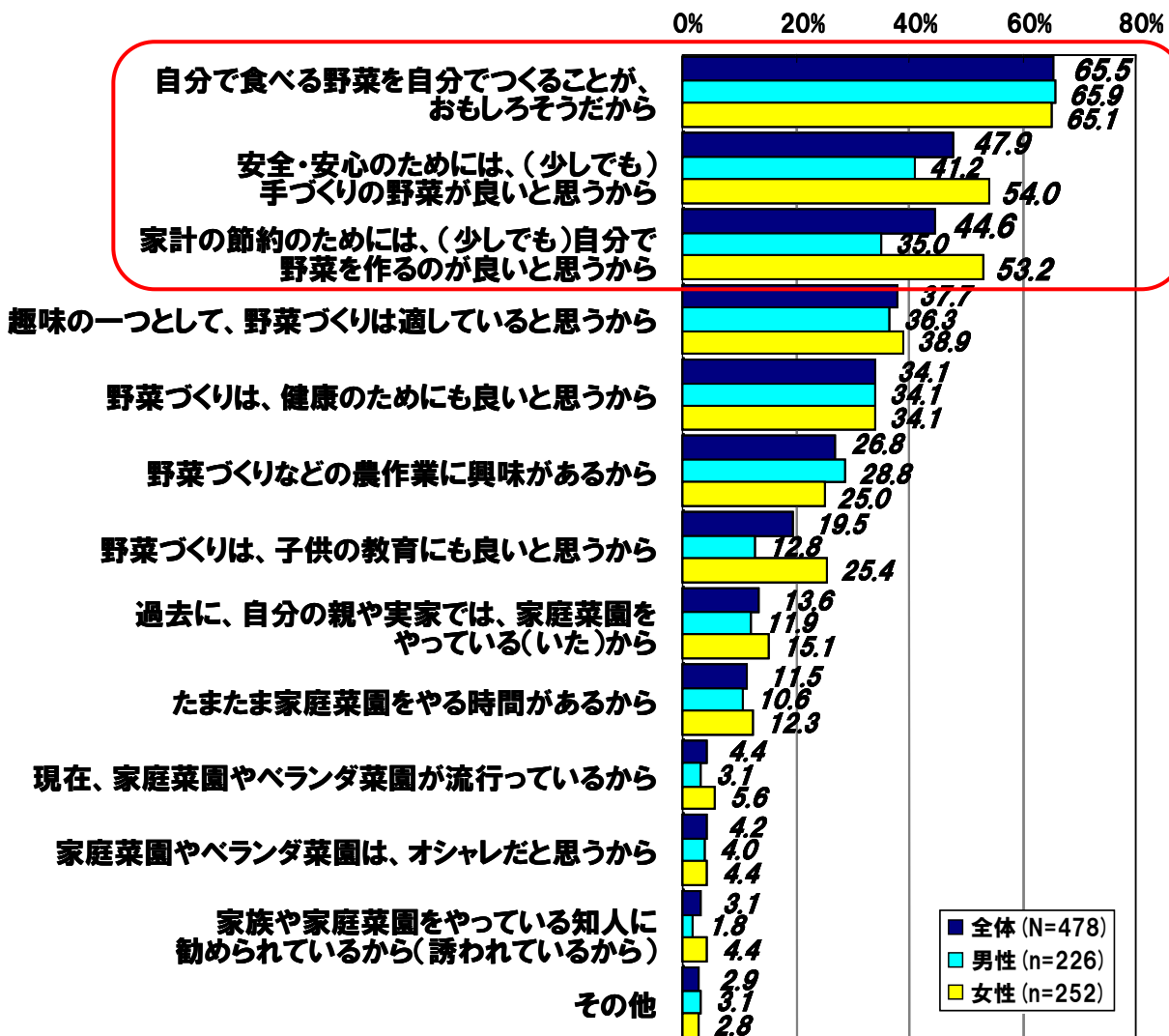
- 自宅の庭や畑、市民農場などを借りて、野菜を作ってみたい(関心がある)
- 自宅のベランダやプランターを使って室内で、といったレベルでいいなら、野菜を作ってみたい(関心がある)
- 特に、家庭菜園をしてみたいとは思わない(関心がない)

家庭菜園をしたい理由

Q. あなたが、家庭菜園で野菜を作ってみたいと思う理由として、あてはまるものをお選びください。
 (現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後も続けたい理由としてお答えください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ 「自分で食べる野菜を自分でつくることが、おもしろそうだから」が1位、「安全・安心のため」が2位「家計の節約のため」が3位にランクイン。
- ・ 家庭菜園をしたい理由で「節約」、「安全」志向の女性は50%を超える

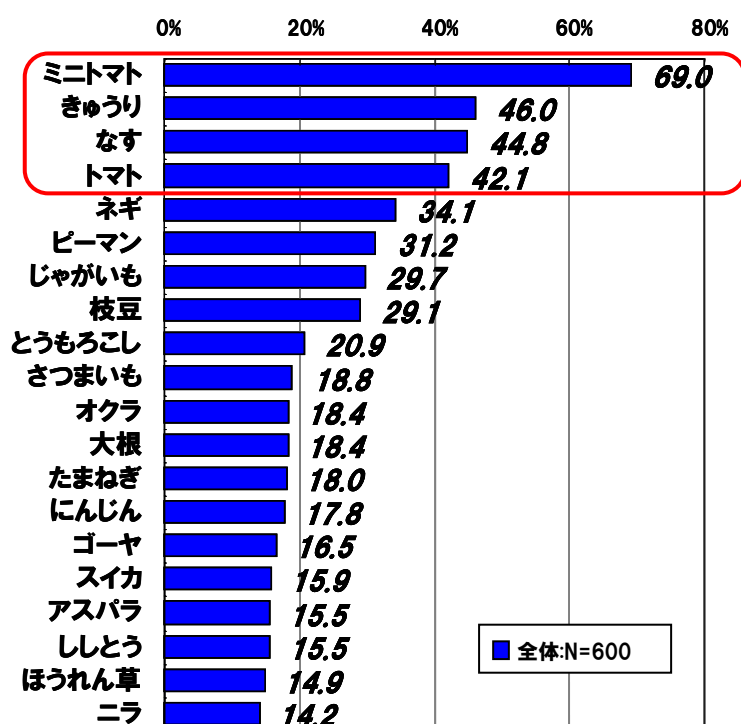


家庭菜園で作ってみたい野菜

Q. あなたが、家庭菜園で野菜を作ってみたいと思う理由として、あてはまるものをお選びください。
(現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後作りたい野菜をお答えください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

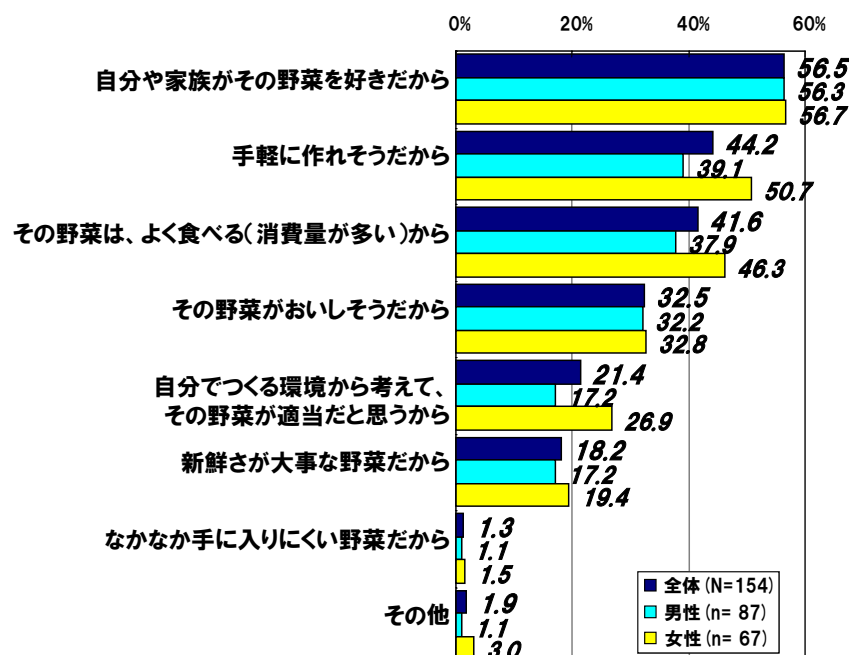
- ・ 作ってみたい野菜のトップは全体の 69.0%で「ミニトマト」。好きな理由は「自分や家族が好きだから」、「手軽に作れそうだから」、「よく食べるから」。
- ・ 4 割台を記録した、「きゅうり」が 2 位、「なす」が 3 位、そして「トマト」が 4 位にランクイン



ミニトマト (n=112)	第1位
自分や家族がその野菜が好きだから	58%
手軽に作れそうだから	49%
その野菜は、よく食べる (消費量が多い) から	41%



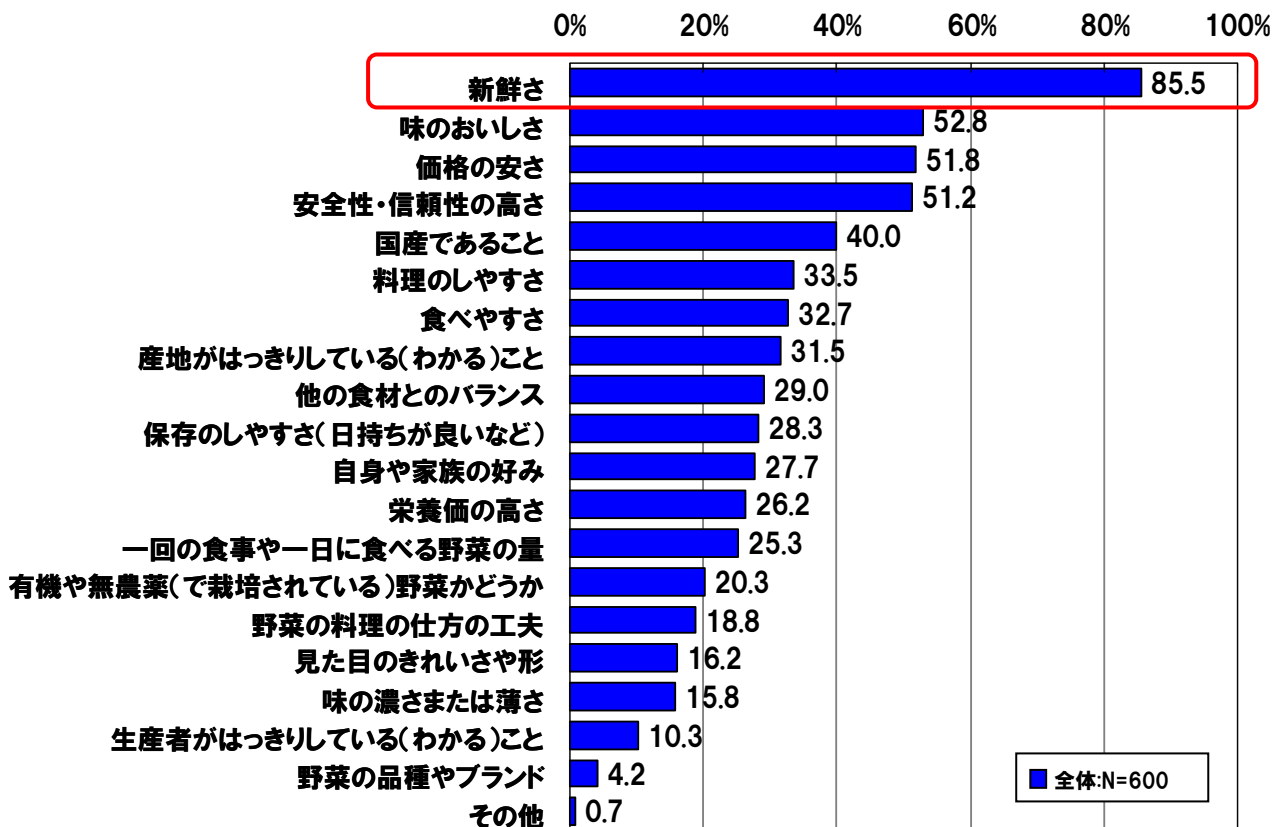
Q. あなたが、家庭菜園で野菜を作ってみたいと思う理由として、あてはまるものをお選びください。



野菜の購入・食べる際に気をつけるポイント

Q. あなたが、野菜を食べる際や購入する際に気にしていたり、気をつけているポイントを教えてください。

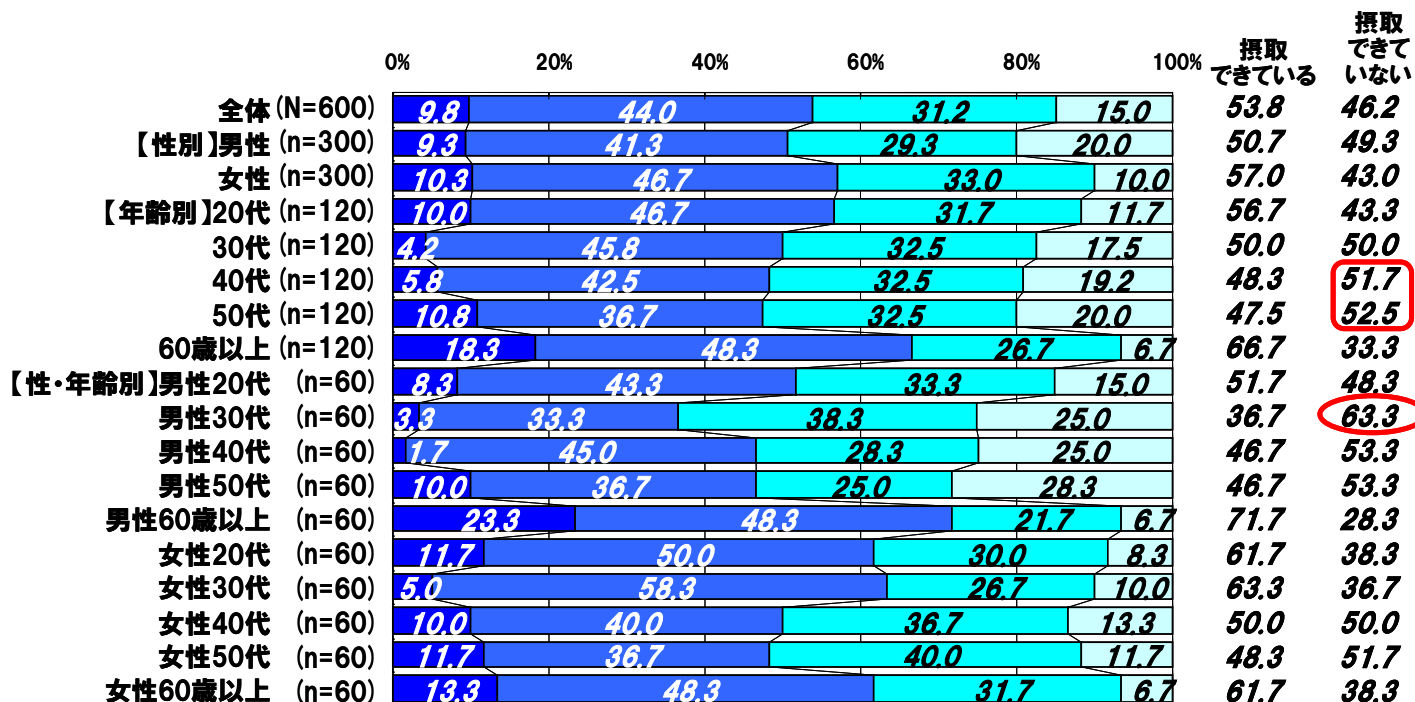
- ・「新鮮さ」が85.5%と飛びぬけてトップ。次いで、「味のおいしさ」「価格の安さ」「安全性・信頼性の高さ」を約半数の人が上げている。
- ・「国産であること」は第5位だが、「産地がはっきりしている(わかる)こと」「有機や無農薬(で栽培されている)野菜かどうか」などは中位程度の順位。



普段の野菜摂取の自己評価

Q. あなたは、ふだんの食生活で野菜を十分に食べている(摂取できている)とお考えですか。

- ・ ふだんの食生活で野菜を十分に摂取できているとする人は53.8%。できていないとする人は46.2%。
- ・ 40～50代の男女では摂取できていないとする人は半数を超える。
- ・ 男性30代では摂取できていないとする人は63.3%と目立って高い。

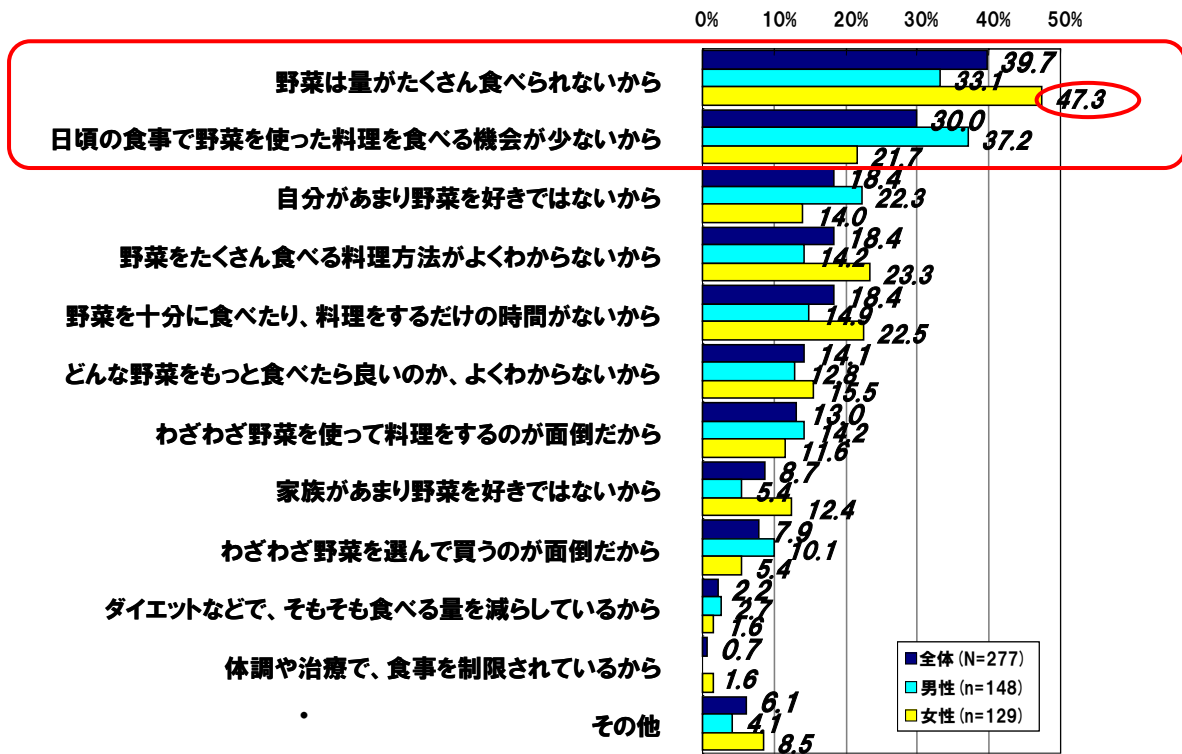


- 必要だと思う分は、十分食べている(摂取できている)
- 必要だと思う分は、ある程度食べている(摂取できている)
- 必要だと思う分には、やや不足している(摂れていない)
- 必要だと思う分には、かなり不足している(摂れていない)

野菜を十分に取れていないと思う理由

Q. あなたは、現在、ご自身の食生活で野菜が十分に取れていない理由をどのようにお考えですか。
あてはまるものをお選びください。

- 野菜不足を感じている人の理由 1 位は 39.7%で「野菜は量がたくさん食べられないから」。
2 位は 30.0%で「日頃野菜を使った料理を食べる機会が少ない」。
- 特に女性では「たくさん食べられない」が 4 割以上を記録。
- 男性 20-30 代、また一人暮らしの人に関しては「日頃野菜を使った料理を食べる機会が少ない」が目立って高く、理由の 1 位。2 位は「わざわざ野菜の料理をするのが面倒」。
- 女性 20-30 代では、「野菜をたくさん食べる料理方法がよくわからない」が理由の 1 位。
「どんな野菜をもっと食べたらいのか、よくわからない」も比較的高く 2 位
⇒野菜を食べることについての情報不足が摂取不足につながっている。

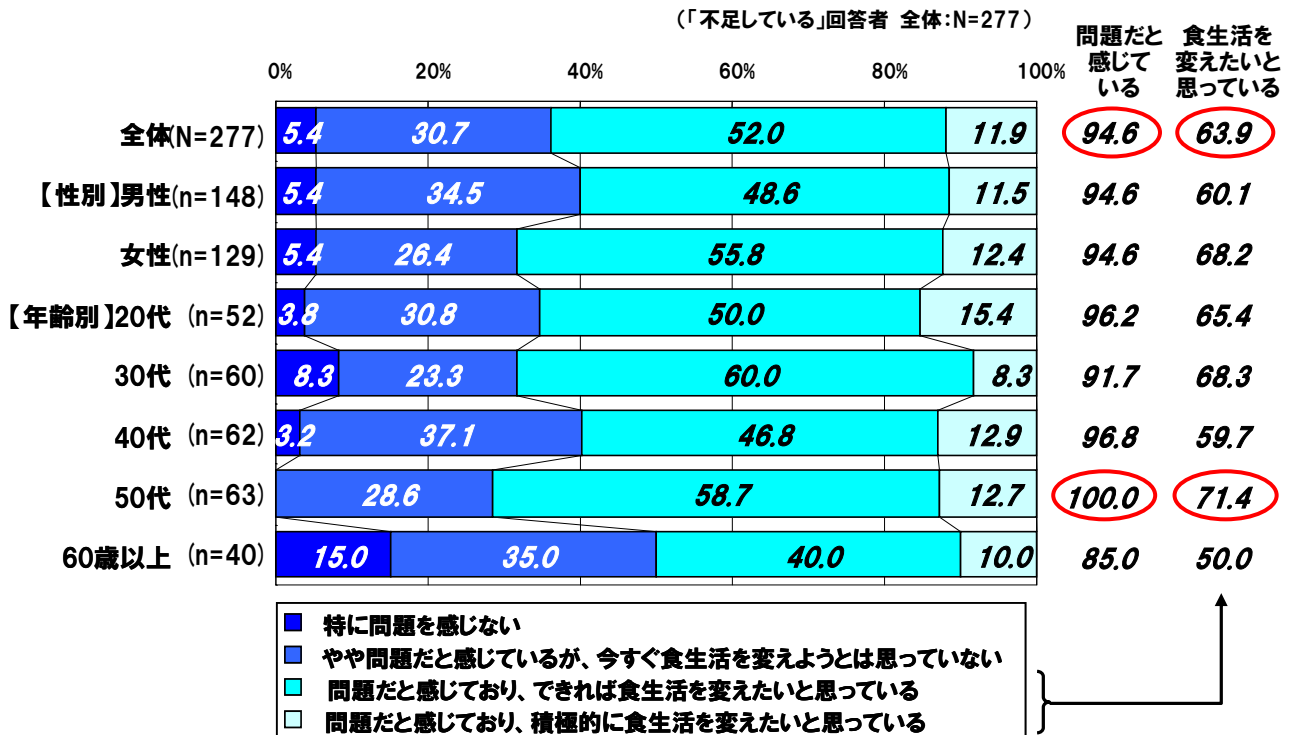


単位:%	野菜は量がたくさん食べられないから	日頃の食事で野菜を使った料理を食べる機会が少ないから	自分があまり野菜を好きではないから	野菜をたくさん食べる料理方法がよくわからないから	野菜を十分に食べたり、料理をするだけの時間がないから	どんな野菜をもっと食べたらいのか、よくわからないから	わざわざ野菜を使って料理をするのが面倒だから	家族があまり野菜を好きではないから	わざわざ野菜を選んで買うのが面倒だから	ダイエットなどで、そもそも食べる量を減らしているから	体調や治療で、食事を制限されているから	その他
全体 (N=277)	39.7	30.0	18.4	18.4	18.4	14.1	13.0	8.7	7.9	2.2	0.7	6.1
【性・年齢別】男性20-30代 (n=67)	37.3	41.8	20.9	10.4	13.4	14.9	10.4	3.0	6.0			
男性20代 (n=29)	34.5	37.9	24.1	20.7	13.8	13.8	13.8	3.4	3.4			
男性30代 (n=38)	39.5	44.7	18.4	2.6	13.2	15.8	7.9	2.6	7.9			
女性20-30代 (n=45)	24.4	28.9	15.6	31.1	17.8	26.7	8.9	8.9	4.4			
【現在の同居形態】一人暮らし (n=62)	25.8	41.9	17.7	16.1	17.7	16.1	27.4	-	14.5			
一人暮らしの20-30代 (n=33)	27.3	36.4	15.2	12.1	21.2	18.2	21.2	-	12.1			

野菜を十分に取れていないことに対する自己評価

Q. あなたは、現在、食生活で野菜が十分に取れていないことについて、どうお考えですか。

野菜不足を感じている人の94.6%が、野菜不足を「問題」と感じており、そのうち63.9%の人が「食生活を変えたいと思っている」。この傾向は、特に50代で強かった。



「野菜」からイメージする・最も似合うタレント・有名人

Q. あなたが、「野菜」からイメージする、あるいは「野菜」が最も似合うと思う、タレント・有名人を1名挙げ、その理由(30字以内)をお答えください。

単位:回答数

	全体	男性	女性	20-30代	40代以上
① 高木美保	78	38	40	31	47
② 長谷川理恵	47	12	35	26	21
③ 田中義剛	36	24	12	14	22
④ ベッキー	17	5	12	11	6
⑤ 香取慎吾	12	6	6	7	5
⑤ 草薙剛	12	5	7	6	6
⑦ 松嶋菜々子	10	3	7	6	4
⑧ 所ジョージ	9	8	1	2	7
⑨ 王理恵	8	3	5	4	4
⑨ 吉幾三	8	5	3	3	5
⑨ 上戸彩	8	6	2	4	4

(全体:N=600)

- ・「高木美保」が第2位の「長谷川理恵」を大きく引き離して、第1位にランクイン。男女双方、各世代から多くの支持を受けた。その理由として、「自分で農業をし、野菜を作っている」ことや「田舎・自然豊かなところで暮らしている」からと答えている。
- ・第2位にランクインした「長谷川理恵」は、“野菜ソムリエ”の資格を持つほか、「健康志向」のイメージから特に女性や若者の支持を得てのランクインとなった。
- ・第3位の「田中義剛」は北海道での“牧場経営”のイメージなどから男性の支持を受けて、トップ3入りを果たした。

家庭菜園で「一緒に野菜を育てたい」と思うタレント・有名人

Q. あなたが、「一緒に家庭菜園で野菜を育てたい」と思うタレント・有名人を1名挙げ、その理由(30字以内)をお答えください。

単位:回答数

	全体	男性	女性	20-30代	40代以上
① 高木美保	83	34	49	31	52
② 田中義剛	19	8	11	7	12
③ ベッキー	15	4	11	8	7
④ 所ジョージ	11	7	4	1	10
⑤ 香取慎吾	9	2	7	5	4
⑥ 長谷川理恵	8	3	5	8	0
⑥ 草薙剛	8	1	7	3	5
⑥ 松嶋菜々子	8	6	2	2	6
⑥ タモリ	8	3	5	3	5
⑩ 上戸彩	7	6	1	2	5
⑩ 吉永小百合	7	5	2	0	7
⑩ TOKIO	7	4	3	5	2
参考 山口達也	5	0	5	2	3
参考 城島茂	4	1	3	3	1

(全体:N=600)

- ・「野菜の似合う」に続き、「一緒に野菜を育てたい」と思うタレントも「高木美保」が男女、また特に中高年代から票を集めてダントツのトップ。“野菜づくりの経験が豊富”であり、“アドバイスを期待できる”などを理由に挙げられている。
- ・「野菜の似合う」に比べてさらに票は分散したが、“農業に詳しく”などの評価を受け「田中義剛」も同様にトップ3入り。
- ・「ベッキー」は“元気”“一生懸命”さが主に女性から支持され、一緒に育てたい人第3位にランクイン。
- ・「TOKIO」はTV番組での農村企画のイメージなどから、チーム名だけでなく、メンバー個人名でも上位にランクイン。

「一緒に野菜を育てたい」と思うタレント・有名人と育てて食べてみたい野菜

Q. 「一緒に家庭菜園で野菜を育てたい」と思うタレント・有名人と、あなたが一緒に家庭菜園で育てて、食べてみたいと思う野菜を教えてください。

「一緒に野菜を育てたい」と思うタレント・有名人と育てて食べてみたい野菜についても、最も好きな野菜、作ってみたい野菜と同様に 1 位。

回答数:10 以上

